

夢あわせ

2024

3

Vol.380

JA Matsumoto Highland



特集1

支所運営懇談会
意見・要望に対する回答

特集2

大地震から
大切な家族を守るには



タイトル

曲線美と桜の共演

2024フォトコンテスト 自然部門組合長賞

SNSで旬な情報を発信しています

HP



Instagram



You Tube



JA松本ハイランド

農業夢追人 篠賀・上小俣 伊藤 浩さん

農業は人間の根幹



Profile

両親とともにりんご1.1ヘクタールを栽培。協同活動みらい塾の2期生として仲間とのきずなを大切に、地域で活躍の場を広げる。農閑期にはドライブへ出かけ気持ちをリフレッシュしている。



花芽がつくように誘引作業をすすめる



収穫を迎えるりんご



「数字に追われていた会社員生活より季節の変化を感じて仕事している今のほうが自分らしくて好きなんだ」と話す伊藤さんは就農して15年をむかえます。大学卒業後は商社で営業として県内や隣県を転々としていましたが、次第に地元を離れていくことに不安を覚え、17年間勤めた会社を退職し農業の世界へ飛び込みました。

農業をはじめてまず取り組んだことは、地域のみなさんと交流を深めることでした。青年部活動や協同活動みらい塾などに積極的に参加。「なにげない会話のなかにすごいヒントが隠れているし、農作業が忙しくて大変なときも仲間ががんばっている姿に刺激をもらってなんとか乗り越えられたよ」と就農当時を振り返ります。

「会社に勤めていたときはできあがったものを売るだけだったけれど、農業は自分の手で人の口に入るものをつくることができる。そして、手をかけたぶんだけいいものができることは農業の最大の魅力だね」と語ります。飽くなき探究心を持つ伊藤さんは良質な農産物を生産するために、各地へ足を運んで栽培方法を学ぶなど常に試行錯誤を重ねます。「日々の防除などを忠実に守つていくことは大前提だけど、気候変動など問題は山積みだから、これから農業には生産者の創意工夫が必要だね」と真剣な表情で話します。

「人は食べなければ生きていけないから『農業は人間の根幹』だと思っていて、農業に携わっていることを誇らしく思うよ」と笑顔です。「農業を長く守つていくためにも仲間の存在はとても大きいから、農業を志す同士にはこれまで自分が受けた恩を返していくたいね」と目を輝かせ、今日もは場にむかいます。



心を込めてつくった農産物を直売所へ出荷しませんか

直売所6店舗のシステムが統一されました

ファーマーズガーデンやまがた、あかしな、うちだ、やまべ、畠の彩り館きろろ、新鮮市場ききょう6店舗のシステムが統一され、全店舗への出荷ができるようになりました。

※新たに別の店舗へ出荷を希望される場合は、必ず事前に対象店舗へお問い合わせください。

新規出荷会員を募集中

ファーマーズガーデン各店、畠の彩り館きろろ、新鮮市場ききょうでは、新規出荷会員を募集しています。

※詳しくは直売所各店舗までお問い合わせください。



お問い合わせは下記まで



ファーマーズガーデンやまがた
☎98-5231 8:00～17:00 月曜定休



ファーマーズガーデンあかしな
☎62-1230 8:00～17:00 月曜定休



ファーマーズガーデンうちだ
☎88-3012 8:00～17:00 月曜定休



ファーマーズガーデンやまべ
☎32-3644 8:30～17:00



畠の彩り館きろろ
☎92-6003 8:30～17:00 月曜定休



新鮮市場ききょう
☎52-1965 8:30～17:30

職員採用のご案内

令和7年度新規採用職員

応募受付 「リクナビ2025」当JAページよりオープンエントリーシートを提出してください。

受付締切 令和6年3月29日(金)17時必着

試験日程

●筆記試験 令和6年3月22日(金)、令和6年4月5日(金)
のいずれかをエントリー時に選択

●一次面接 令和6年4月5日(金)
または4月8日(月)

●二次面接 令和6年5月7日(火)

※面接日は変更となる可能性があります



キャリア採用

応募書類 履歴書・職務経歴書を送付ください。追って選考についてご連絡します。

受付締切 随時募集中

募集職種 **事務・販売・営業**(営農・金融・共済・経済・管理部門の業務)

技術系業務(営農指導・自動車/農機具の整備)

勤務地 松本市、塩尻市および安曇野市の一部、東筑摩郡の管内

お問い合わせは人事教育課(☎0263-88-1231)まで。

特集1 支所運営懇談会

意見・要望に対する回答

令和6年度事業方針などの検討を目的として、
2月6日から14日にかけて、「支所運営懇談会」を22会場で開催し、
総代・農家組合長・組織代表者など587人が出席しました。
ここでは、懇談会で出された主な意見や要望に対するJAの回答を掲載します。

地域のくらしへの貢献(工機部)

意見・要望

先進安全自動車の車検対応についてJAの取り組みを伺いたい。



回答

先進安全装置付車および、EV車の整備を行うための専用機器の設置や必要な事業所認可、特別な整備士資格をすでに全ての拠点において所持しています。

日進月歩で進化する技術に対応すべく、整備士は積極的に研修などへ参加し知識、技術習得のために日々研鑽に励んでいます。



地域のくらしへの貢献(経済部)

意見・要望

新築の電化住宅が普及するなか、LPガス事業の同業他社からの利用者獲得対策を含めた今後の事業取り組みについて伺いたい。



回答

LPガスの市場規模は脱炭素により縮小傾向となっており、当JAでも年間1~2%が電化へ切り替えとなっております。保安点検訪問活動を中心に安心して利用いただける体制を確保し、住設・不動産部門と連携しながら新規利用者獲得に取り組み供給戸数の維持に努めてまいります。



意見・要望

量販系ガソリンスタンドなどの営業体制をふまえ、JAのガソリンスタンド事業の取り組みについて伺いたい。



回答

量販系のガソリンスタンドとは運営形態の違いがあるなかで、多様化する電子決済への対応とアプリを活用した値引きなどの特典を充実させ、利用者の固定化と拡大にむけて取り組みます。また、農業生産コスト増加への対策として、ハウス・乾燥機用の営農に関する施設燃料油の価格高騰対策を継続実施いたします。



組織基盤と経営基盤の強化(総務企画部)

意見・要望

農家組合組織は組合員の高齢化などで役員のなり手が無く存続が困難となっている。今後JAでは農家組合についてどうしていくのか具体的な対応策を示してほしい。



回答

令和7年度からの新たな農家組合活動に向けて、農家組合活動の現状の課題をお聴きし、その内容を踏まえた対応方針案を農家組合員のみなさまにご提示し、ご意見を頂戴しながら、提案を行ってまいります。



農業振興(宮農部)

意見・要望

農業者の高齢化や減少により、農業、農地を維持していくことが困難な状況である。JA全体の問題として対策やバックアップ、さらには担い手組織の構築をお願いしたい。また、地域計画を進めるにあたり、JAはどのような役割を果たすのか明確にする必要があるのではないか。



回答

地域の将来の農業、農地利用のあり方を明確化するのが「地域計画」です。計画策定の主体である市町村をはじめとして農業委員会、JA、土地改良区など関係機関が一体となり、担い手の確保や農地集積をいかに進めるかを検討し、実現にむけ取り組んでまいります。JA松本ハイランドとしては宮農指導事業や集荷量、販売金額の確保にむけた農業振興策(現夢づくりサポート事業)により農業振興に取り組んでまいります。「地域計画の協議」におけるJAの役割は①地域農業振興計画などに関する情報提供②組合員の経営意向の把握・提供③担い手の協議への協力と位置づけられており、地域計画策定のなかで積極的に提案、発信することにより地域の農業、農地の維持に取り組んでまいります。



意見・要望

農業者が活用できそうな補助事業のリリースがあった際は、すみやかに周知できるような取り組みや、支援を受けられる態勢を整備してほしい。また、JAからだけでなく、行政からの発信、周知についてもはたらきかけてほしい。



回答

補助事業には、JAが事業実施主体となるもの、また伴走支援ができるものについてはこれまでどおり、スピード感をもって周知してまいります。国・県・行政のホームページやMAFF(マフ:農水省アプリ)にも補助事業の情報が掲載されておりますのでご活用ください。JAとしましても、行政とも連携して活用できる補助事業の発信、周知に努めてまいります。



意見・要望

人員および予算の拡充・宮農指導業務の評価見直しなどにより、宮農指導の充実拡充を進めてほしい。



回答

令和3年度より広域指導体制に変更し、宮農指導事業の強化、充実に取り組んでおります。近年では異常気象が多発し、品種や作付け体系の整備など迅速な対応が求められます。今後、支所機能の向上やDXの活用などにより、生産振興、農業所得の向上に取り組んでまいります。



意見・要望

農畜産物の価格形成について、従来の「需要と供給」方式から、「生産・流通・労働コスト」を基本とした方式に変えていく運動を、JAグループとして実施すべきだと思う。

パン・食油・飲料などの加工食料品の値上がりについて、消費者が受け入れているいまこそ、国民の理解を得て、農畜産物の価格形成のあり方を見直す時だと思う。

このことをふまえた「食料・農業・農村基本法」改正対応の農政活動を、期待する。



回答

今年の通常国会において審議される「食料・農業・農村基本法」の改正について、JAグループでは再生産可能な適正価格の法制度実現にむけ農政運動を展開してまいりました。今回の基本法改正では生産コストの適切な価格転嫁を後押しする方針は盛り込まれることになりましたが、その個別関連法案の提出は見送られました。生産資材、燃料などさまざまなものが値上がりし、それを消費者が受け入れる機運が高まっているいまこそ、価格転嫁のしくみを構築するチャンスであるため税制面や所得確保などの制度も含めて引き続き農政運動を展開してまいります。



大地震から大切な家族を守るには

2024年1月1日午後4時10分ごろ、石川県能登半島で最大震度7の揺れを観測する地震が発生。建物の倒壊や津波の被害に加えて地盤の隆起や液状化も発生しました。平穏な日常を一変させてしまう大地震について被災地のいまの状況をお伝えするとともに、日ごろからできる備えについてご紹介します。地震から大切な命や家族を守るために一度家族で話し合ってみましょう。

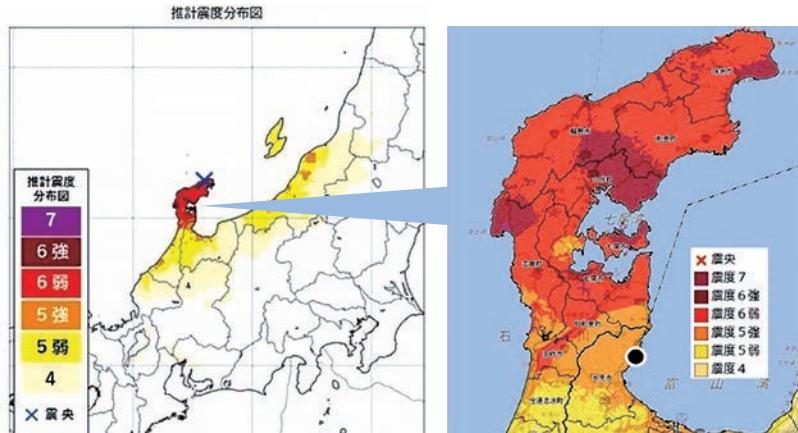
被災地の今

被害のあったJAとJA共済連は地震発生翌日に対策本部を設置。テレビの報道では、一番被害の大きかった能登周辺が取り上げられていますが、近県での被害も多岐に渡っています。当誌面では現地の被害状況や損害調査のようすについてお伝えします。

◆能登半島地震による被害状況

今回の地震は石川県をはじめ、富山県、新潟県、福井県で大きな被害をもたらしました。震度7を観測した奥能登（輪島市・珠洲市など）はほとんどの建物が倒壊。1月末時点においても、立ち入ることができない状況が続いています。石川県在住の方の話では、住民は避難しており電気もガスも水道も機能せず、お店は1店舗も営業していないとのことです。

震源地から車で1時間以上離れた震度5強を観測した石川県羽咋市・富山県氷見市でも全壊している建物が散見されました。



◆損害調査のようす



タブレット端末を使い迅速に損害調査を行う調査員

現地のJA職員らの自宅も被災しているなかではありましたが、翌日(2日)にはJA共済契約者1軒1軒を訪問し被害確認のほか、お見舞いと今後の対応について説明。翌週(9日)からは損害調査を開始しました。

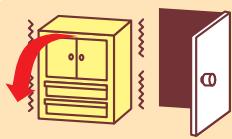
損害調査を担当した調査員の声

建物更生共済に地震保障が付与されていることを知らなかった方もいらっしゃいましたが、保障されることを伝えるとそれまでのこわばった表情が安堵へと変わっていきました。また、「きててくれてありがとう」など感謝の言葉も多くいただきました。共済が加入者みなさんの日常を取り戻す一助となればうれしいです。

大地震から大切な家族を守るには

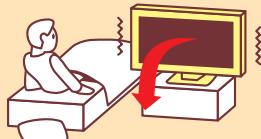
家庭でできる備えは?

室内の備え



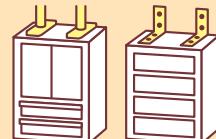
棚などは転倒時の妨げも考慮して設置

倒れてきたときに出入り口を塞ぐ場所に設置していないことを確認しましょう。就寝中は特に危険なので、自分が寝ている場所に倒れてこないことを確認することも大切です。



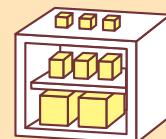
重量家電は転倒時の衝突や通行に配慮

テレビや電子レンジなどの重量家電は頭上に落ちてこない場所に設置することが大前提。後ろから固定し、搖れを吸収するマットを敷くなど、二重に対策をすると安全性が高まります。



タンスや冷蔵庫はストッパーなどで固定

タンスや冷蔵庫などはL字型やポール式の固定具で転倒を防ぎましょう。ただし、耐震表示はきちんと守ること。食器棚は扉にストッパーを取り付け、飛び出しを防ぐことも大切です。



重いものは下へ、軽いものを上に収納

重いものを下に収納することで重心が低くなり、落下物の危険も減らせます。また、普段過ごすことの多いリビングや寝室には棚を置かないようにしましょう。

物の備え

防災備蓄庫リスト

※このリストは一例です。家族構成などを考えた上で適宜必要なものを追加しましょう

- 携帯電話の充電器(手回し式)
- モバイルバッテリー
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ(手回し式・予備電池)
- ウェットティッシュ
- ブランケット
- 使い捨てカイロ
- マッチ、ろうそく
- 飲料水・非常食
- 食品用ラップ
- カセットコンロ(ボンベ)
- 携帯用トイレ(備蓄用)
- 水道水を入れたポリタンク
- 手指消毒用アルコール
- 多少の現金
- etc.

トイレは1日に5~7回行くとして7日分、水は1日に3リットル飲むとして7日分を家族の人数分用意するなど、生活の質を守ることを想定して準備をしましょう。最近ではトイレの方がより重要性が高いという考え方方が主流になっています。また、食料品や飲料水は賞味期限切れを防ぐため、普段から少し多めに買っておいて古い食品から使い、新しいものを買い足して循環させましょう。

お金の備え

日本は地震大国であり、世界で発生しているマグニチュード6以上の地震の約2割が日本周辺で発生していると言われています。いつどこで大きな地震が起こるかはわかりません。そのため、いざというときに、ご自身の身を守りスムーズに住宅・生活を再建するためには保障の加入による「自助の備え」が大切になります。

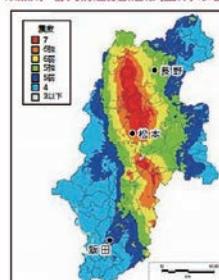
JJAの建物更生共済に加入されている方は地震も保障対象になっていますが、保障金額が十分な内容となっているか、家財への保障がされているか、もしものときに生活再建ができるかなどをあら



ためて確認してみましょう。

今後県内で被害が想定される地震

糸魚川～静岡構造断線埋帯(全体)の地震

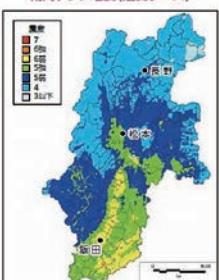


想定される被害	
死者数	約5,600人～7,100人
全壊・壊滅建物数	約83,000軒～98,000軒
最大被害が発生する地域	長野県内の広域に分布しています。輪島6強以上の振幅上の振幅地帯も、非常に広範囲に及びます。
地震6強以上の発生地帯	長野県内では、特に飯田市で液状化被害が多く発生します。
30年以内の地震発生確率*	14%～30%

※地盤液状化発生確率、都市地盤強震回復度推進本部の公表値によるものであります。
また、平均70年に1度発生した場合の被害を算出しています。当時の30年以内の地震発生確率は「0.02～8%」だったとのことです(後の計算による数値)。

出典:長野県防災手帳

南海トラフ地震(陸側ケース)



想定される被害	
死者数	約130人～180人
全壊・壊滅建物数	約2,200軒～2,300軒
最大被害が発生する地域	長野県内では、特に飯田市で液状化被害が多く発生します。
地震6強以上の発生地帯	長野県内では、特に飯田市で液状化被害が多く発生します。
30年以内の地震発生確率*	60%～70%

※地盤液状化発生確率、都市地盤強震回復度推進本部の公表値によるものであります。
また、平均70年に1度発生した場合の被害を算出しています。当時の30年以内の地震発生確率は「0.02～8%」だったとのことです(後の計算による数値)。

出典:長野県防災手帳

◆確かな実績があるから、多くのみなさまに選ばれています

JJAの「建物更生共済 むてきプラス」は、火災はもちろん、地震や台風などの自然災害による損害にも厚い保障が受けられます。

保障内容の確認や相談はもちろん、防災に役立つ冊子やチェックシートをさしあげています。くわしくはお近くの支所金融共済課へお問い合わせください。

長野県における主な自然災害に対する共済金支払状況		
平成23年 3月 北部地震	1,374件	15億8,656万円
平成23年 6月 中部地震	4,640件	44億1,914万円
平成26年 2月 豪雪(県下全域)	8,718件	30億6,131万円
平成26年11月 神城断層地震	7,802件	78億921万円
令和 3年12月 豪雪(県下全域)	4,091件	29億6,323万円
令和5年2月末現在 (JJA 共済連調べ)		

[23163510000]

令和6年度の計画について話し合った



1月31日、本所グリンパルにて農家組合長正副会長会を開き40人が出席しました。原田範久会長はあいさつで「これから農家の組合のあり方についてぜひ聞達なご意見をいただきたい」と話しました。会場では令和6年度計画や、今後について意見が交わされました。

すいか部会研究部全体会議

すいか部会研究部は1月26日、波田支所で第1回全体会議を開催し、生産者とJA職員のほか、オンライン参加者を含め合計23人が参加しました。会議では、本年度の試験品種を取り扱うメーカーとオンラインでつなぎ、試験品種それぞれの特性を確認しました。



試験品種について話し合う参加者

一歩先行く技術を学ぶ

ライスセンター連絡協議会・水稻共同育苗施設連絡協議会は1月9から11日の3日間、視察研修を開催し、各施設組合長ら17人が参加。広島県にあるライスセンター乾燥設備のメーカーである株式会社サタケを視察し次世代型精米プラントなどを見学しました。



最新の精米機器を見学する参加者

次世代むけそば打ち講座

2月8日から10日の3日間、そば打ち講座を開き計26人が参加しました。参加者は講師として招いた松本市今井にある大瀬庵そば道場のみなさんからていねいな助言をもらい、おいしそばをつくりあげました。完成したそばはそれぞれ持ち帰り、自宅で楽しみました。



生地をきれいに伸ばします



食料安定供給継続のために

1月27日、JA管内にある松本肉処理施設の存続を求める署名活動を直売所やA・コープなど7カ所で実施。署名した買い物客は「消費者として信州産肉の価格が高騰してしまって手に取りづらい。署名がこの問題解決につながればうれしい」と話しました。



手を守り続けるために
牛肉・豚肉が並ぶ
JA直売所

署名する買い物客

資産管理部会視察研修旅行を開催

資産管理部会は1月26日、27日の2日間「視察研修旅行」を開催し、部会員ら20人が参加しました。新型コロナウイルスの影響で3JA合併以降では初の開催となつた賃貸経営に対する研修を行い、支部をこえて親睦を深めました。



視察研修旅行で親睦を深めた

フワワーショーで入賞

JJA全農長野が1月25日、26日の両日開催した「第53回信州フワワーショーウインターセレクション」で当JAの山田鉢二さんがJA全農会長賞を、福島るみさんが運営委員長賞をそれぞれ受賞しました。



運営委員長賞を受賞した福島さん JA全農会長賞を受賞した山田さん(左)



女性通信員からの話題

ながら親睦を深めました。



ふかふかの布団を体験

女性部今井支部と朝日支部は、1月15日、愛知県の東洋綿業株式会社本社を訪れ視察購買会を行いました。13人が参加し、寝具の使い心地を実際に体験し、睡眠に関して学びました。また、静岡県の長良園にていちご狩りを体験。採れたてのいちごを食べながら親睦を深めました。

睡眠の質を上げ健康に

女性部島立支所で「米粉料理を楽しむ」女性部山形支部は2月10日、「め

粉料理教室」を行い、部員14名が参加しました。加工組合さくらの倉科代表を講師にむかえ、「ピザ」と「マフィン」をつくりました。焼き上がりの料理をおいしく食べながら、米粉の消費拡大を願い、農業の大切さを語り合いながら学びと交流を深めました。



「おいしくな～れ」と願いをこめて

女性部島立支所で「寄せ植えで交流会」



1人1鉢ずつ寄せ植えをつくりあげた

寄せ植えで交流会

女性部島立支所は島立支所で寄せ植えを行い、同支部員10人、支所役職員7人が参加しました。女性部員が育てた葉ぼたんとビオラを使用し1人1鉢ずつ寄せ植えつくりあげました。同部員らは「親睦を深められていこう」と話し合いました。



おいしくできるかな?

女性部入山辺支所で「女性部と役職員の交流会」



ひさしぶりの交流会を楽しんだ

女性部と役職員の交流会

女性部は1月16日、愛知県の東洋綿業株式会社へ視察研修と静岡県の長良園でいちご狩りを行いました。25人が参加し、部員同士で親睦を深め、楽しい1日を過ごし、日頃の疲れを癒しました。



いちご狩りを楽しむ部員たち

女性部朝日支所で「花の香りに笑顔広がる」



できあがった作品を前に笑顔

花の香りに笑顔広がる

女性部里山辺支部は1月16日、里山辺公民館でやしょま講座を開催し、部員18人が参加しました。支長から説明を聞いた後、梅模様と山本をつくらしきびどう模様のやしょま作りました。参加者は「想像以上にきれいにできてうれしかった」と話しました。



伝統料理をつくる部員

女性通信員
山形

米粉料理を楽しむ

女性通信員
四賀

大豆からつくる食育活動

女性部中山寿・内田地区の中山寿・内田地区の女性部は1月16日、里山辺公民館でやしょま講座を開催し、部員18人が参加しました。支長から説明を聞いた後、梅模様と山本をつくらしきびどう模様のやしょま作りました。

女性部里山辺支部は1月16日、里山辺公民館でやしょま講座を開催し、部員18人が参加しました。支長から説明を聞いた後、梅模様と山本をつくらしきびどう模様のやしょま作りました。

女性通信員
里山辺

地域の伝統料理を伝えよう



笑顔の花咲く女性たち

美味しさとじけ隊 今年度の活動振り返る

2月1日、女性の生産者やJA職員でつくる農産物販売促進隊「美味（おい）しさとじけ隊」の令和5年度活動報告会を開催。今年度は、女性参画センターメンバー17人と女性職員2人の19人で結成し、県内外の量販店や直売所で対面試食販売を主体に16回活動を実施。活動報告会では「生産者の顔写真などがあるとよい」といふなど意欲的な意見交換がされました。



グループワークに取り組む参加者

青年部が献血ボランティア



献血に協力する青年部員

輝け青年部ー若き地域のヒーローたち



塩尻市との懇談会



松本市との懇談会

JJA松本ハイランド管内行政との懇談会を開催

JJA松本ハイランド青年部は2月22日、社会貢献活動の一環として松本市のJJAグリーンパルで献血のボランティア活動を行いました。今年は1月10日に能登半島沖で発生した地震の被災者にむけて募金活動も行いました。同部の栗津原達也後継営農部長は「献血を通じてこれからも困っている人の力になりたい」と話しました。

農政運動のあゆみ

行政との懇談会を開催

令和5年度管内行政（3市5村）との懇談会を開催し、令和6年度の農業振興策（地域農業振興ビジョン）について意見交換を行いました。また、それぞれの地域が抱える課題についてもテーマとし、その解決にむけた意見交換を行い、あわせて行政からのご支援について要請をしました。今後も行政と密に連携を取り協力して取り組むことを確認しました。

JA松本ハイランド青年部は2月22日、社会貢献活動の一環として松本市のJJAグリーンパルで献血のボランティア活動を行いました。今年は1月10日に能登半島沖で発生した地震の被災者にむけて募金活動も行いました。同部の栗津原達也後継営農部長は「献血を通じてこれからも困っている人の力になりたい」と話しました。

福祉だより

入居者とともによりよい施設をめざして



ゆめの里入山辺では、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、感染対策を講じたうえで職員が工夫を凝らした取り組みを実施。利用者のみなさんの満足度向上のため、「その一瞬の笑顔（気持ち）」を大切に、わたしたちができる支援を行ってきました。夏祭りでは入居されているご家族による大正琴の演奏を鑑賞し、秋には松本城や美鈴湖へドライブにかけて紅葉狩りを楽しみました。季節ごとの行事に加えて入居者の誕生日にはみんなでお祝いをし、好きな料理を提供しています。おやつにはゼリーのほか手づくりの甘い蒸しパンが大好評です。

また、当施設は畑が隣接しており、ダイコ・ミモードト・なす・キュウリ・長ネギ・ジャガイモ・サツマイモなどの野菜を育てて食事で提供しています。10月には「サツマイモ」の収穫をして焼き芋を召し上がっていただきました。畠仕事をしておられたという方も多く入居しており、収穫できる方は作業に汗を流しおかれの方は一生懸命収穫していました。

家族のようにそれぞれに役割があり、「ミニユースケーション」をたくさん取りながら生活していくよう、これからもじつしょによりよい施設にしていきたいと思います。

選手の輝きを 追いかけて

今井・古池 川口 広平さん



関西出身の川口さんは、家族が阪神タイガースを応援していたこともあり、物心ついたころから阪神の大ファンでした。「家族から阪神ファンになる遺伝子を受け継いでいたんだと思うよ」と話します。

一ターン就農をし地元を離れたまでも、年に数回試合を見に行きます。特に農作業の手が空く冬の時期は、選手たちの練習を見るために沖縄のキャンプ地までむかいます。「シーズン外の選手たちは、暖かい沖縄で練習して次のシーズンに備えるんだ。基礎練習を怠らず地道にがんばっている選手の姿を見ると、自分もがんばろうと思えるよ」と真剣な表情です。農業の繁忙期には、ラジオで試合のようすを聞きながら仕事に汗を流しています。「ラジオで選手の紹介や活躍を聞いていると、試合中の着眼点が分かりやすくなって実際に試合を見に行つたとき、より一層楽しくなるんだよ」と目を輝かせます。

一番の思い出は、2023年の日本シリーズ4戦目での一幕と話し、「知り合いにチケットを譲つてもらえたおかげでなんとか行くことができたんだ。阪神のホームである甲子園球場でサヨナラ勝ちをした時は、あまりのうれしさにまわりの知らない人とハイタッチしてよろこびを分かち合つたよ。試合に勝った時、会場の人たちと盛り上がる体感が好きだから、やめられないね」と笑顔です。

来シーズンにかけて練習に励む選手たちを見守りながら「子どものころからずっと応援してきた阪神を、これからもずっと愛して応援していくよ」と話す。今日もマウンドに思いを馳せ、日々を過ごします。



甲子園へ行き、ユニフォームを着て試合を見届けます

ハイランドキッズ

山形・小坂

上條 真奈ちゃん (2歳)

(父) 勝也さん
(母) 奈々恵さん

お父さんがつくるうもろこしとブルーベリーはとってもあまくておいしいんだ! ほかにもナガイモや白ネギをつくっているよ。



恐竜大好き!
お気に入りの
パラサウロロフス
いっしょにおままごと
遊びをするよ。



家族からひと言 いっぱい食べて大きく育ってね!

みんなの声

■ 昨年、筑北米をつかった独楽寿司さんのお寿司をいただきました。トロや中トロのほかにもいろいろネタがあり、海が遠いので新鮮でうれしかったです。とても幸せな気分になりました。

(麻績／柳原美代子さん)

■ 干し柿をつくりました。半月もすると表面に白い粉が吹き、冷たい風にさらされると、落葉がぬけ甘みがたくわえられます。柿は厳しい時代の波にもまれ、身についた優しさのたまものですね。

(芳川／小松博夫さん)

■ 農閑期の講座に参加しました。「モルック」という「フィンランドのスポーツ」です。初めてでしたが楽しかったです。

(朝日／Yちゃん)

■ 今年は雪が少なくありがたいです。早く春が来るのが待ちています。

(中山寿／羽田野アイ子さん)

■ 寒い朝お湯が出なくなり、温水器の点検をしました。壁と温水器のあいだにネコがうずくまっています。暖かいところがよくわかつているのですね。

(聖南／OKAちゃん)

■ 小ひの孫息子から「せあちゃんの夢は?...」と正月になると毎年聞かれます。健康で過ごすことがな?...と答えていましたが、来年はちゃんとした夢を答えられるように、1年かけて考えます。

(広丘／ユキツチさん)

■ 息子が小学1年になり、友だち家族とスノボデビューします。わたしは長年やっているトレーマークスキーですが、冬の信州も楽しいことがいっぱいです。

(波田／奥原純江さん)

■ 真冬のいま、夏中戦った草とりが早くもなつかしく思えます。やっぱり身体を動かしてくるほうがいいかな?...。

(松本／ス一ちゃん)

■ 寒い毎日ですが、今年の春は何を植えようかな?...なんて考えています。早く春が来ないかな?...と思いつります。

(山形／上條恵津子さん)

■ もうワキノトウが頭を出していました。まだ早いですが、暖かいのでしようか。

(塙尻／増田百合子さん)

■ 冬休み、孫とじつしょに縄跳びをしました。以前は100回いくこは、よやうで跳ぶことができたはずなのに...。跳べなくなってしまった自分にびっくり悲しかったです。

(山辺／柳澤由美子さん)

■ 正月用のじめ縄をつくり、それなりに新年らしくなりました。朝晩冷え込みます。能登半島地震の被災者の方々を案じながら、身体に気をつけたいです。

(明科／内川さつきさん)

■ 春が待ち遠しいです。能登半島地震に心が痛みます。一日でも早くもとの生活にもどれるように願うばかりです。

(麻績／SOPAさん)

■ 今年は地震から始まり、戦争も終わりがみえません。そんなことに比べればですが、1日1回も家と訪問先に財布や免許証などの入ったバックを忘れる失敗をして、夫に助けられました。

(四賀／蓮智子さん)

■ 2024年が明けてからまさかの地震。2021年6月30日松本地震を思い出し、我が家では瓦が落ちるなどの被害で修復に1年以上かかりました。被災地の方には心よりお見舞い申し上げます。

(島立／太田幸一さん)

■ 元日の地震にはおどろきました。あしためて防災セットや食糧のローリングスリックをしなければと思いました。

(松本／浅輪明子さん)

■ 大谷翔平選手が日本中の小学校にグローブを寄贈しました。裏金問題の国会議員に見習つてほしいです。寒さに耐えてくる被災地のみなさんことを思うと悔しさを強く感じ、心が痛みます。自分も募金をしました。被災地のみなさん、日本中が応援しているので、元気を出しこがんばってほしきです。

(中山寿／横山弘子さん)

■ 能登半島地震、羽田空港での衝突事故など悲しきことがつづき心が痛みます。瞬にして平穡な生活が消え去った景觀を目の当たりにし、自分の身につづおそれいかつてもおかしくないことをふまえ、あらためて平凡な毎日は当たり前ではないことを実感しています。



JAIいしのまき通信

姉妹JA「JAいしのまき」からの旬な情報をお届け!

種子用大豆の選別作業始まる

みやぎ農業振興公社が視察

みやぎ農業振興公社は1月19日、当JA管内で種子用大豆を栽培している石巻市内の3組織を視察しました。大豆を機械で乾燥・調製し大きさを分けた後、皮切れや莢(さや)ずれがあるものを作業員が手で選別しているようすなどを見学しました。

品質、収量などを確認した原種苗部の鎌田勝幸副参事は「粒の大きさがそろっていて、見た目も基準内に収まっている。徹底した管理の結果だと思う」と激励しました。

2023年から新たに種子用大豆を栽培している農事組合法人たてファーム和(なごみ)の高橋弘総務部長は「タンレイは病気に弱く、防除をするタイミングの読み方が大変だった」と話しました。

JA管内の23年産種子用大豆の出荷量は、47,460kgを見込んでいます。



一粒一粒ていねいに選別するたてファーム和の従業員



2023年度JA広報大賞で「準大賞」を受賞しました!

JA全中主催の「令和5年度(第37回)広報活動優良JA選定—JA広報大賞」で当JAが総合の部「準大賞」を受賞しました。これは、JAの広報活動から優れた事例を広く全国に紹介し広報活動の一層の強化へつなげることを目的に開催されたものです。

2月27日に東京都で行われた審査結果発表ならびに表彰式では、当JAの田中均組合長がJA全中の山野徹代表理事長から記念品を受け取りました。審査講評では、広報誌に加えてWEBやSNSを活用し、DX化をすすめるとともに、幅広い世代へイベントなど情報発信を行っていることや地元農産物のPRを通じてSDGsへ取り組んでいるすぐたが評価されました。



記念品を受け取る田中組合長(左)

わたしたちのJA

理事会だより

■協議事項

- ①令和6年度事業量計画の策定
- ②令和6年度固定資産取得計画の策定
- ③令和6年度総合収支計画の策定
- ④令和5年度決算方針の策定
- ⑤職制規程の改正
- ⑥職員給与規程の改正
- ⑦株式会社松本ハイランドサービス広丘店の出
- ⑧組合と理事との利益相反取引
- ⑨営農生活くるま座集会の意見要望事項への回答

■報告事項

- ①コンプライアンス委員会の協議結果



プレゼントクイズ

クイズに答えてプレゼントをもらおう!

問題 2023年度JA広報大賞で「●●●」
を受賞しました!

※●に入ることばを答えてね。

ヒントは13ページ!



今月のプレゼント

まごころ商品券

(3,000円分)を1名様にプレゼント



390-8555

(住所不要)
J A
「みんなの声」係
松本ハイランド

- クイズの答え
- 住所・氏名・年齢
職業・電話番号
- 身近なエピソード
イラストなど
- 本誌JAへのご意見
ご要望、参考になった
・ならなかつ
コーナーなど

ひと言添えて
みんなさんの声を
ください

■2月号のクイズの答え 人生

■1月号の当選者

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

■応募の締切 令和6年4月10日(水) 消印有効

Eメールでもお気軽にどうぞ。kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

お便りをお待ちしています!

身近なエピソード、地域の情報、イラスト、短歌・俳句、赤ちゃん・ペットの写真など、どしどしあ寄せください。また広報誌各コーナーへのご質問やご感想などもお寄せください。

※作品・写真は返却できません。お便りは、誌面に掲載する場合があります。

※応募で記載された個人情報は「みんなの声」への掲載、プレゼントの抽選・当選者発表以外には利用いたしません。

監事會だより

令和6年1月25日・グリンパル 西館

■協議事項

- ②コンプライアンスプログラムの取組状況
- ③固定化債権回収状況
- ④12月末事業実績・決算結果および2月末決算推定
- ⑤松本市会館貸会議室の運営体制の変更
- ⑥令和6年度主要事業実施予定
- ⑦余裕金の運用状況および次月余裕金運用計画
- ⑧令和6年1月能登半島地震を受けた「全国相互連携」の発動開始

令和6年1月25日・グリンパル 東館

■報告事項

- ①令和5年度第4四半期決算棚卸監査
- ②令和5年度第4四半期監事監査の実施
- ①常勤監事報告
- ②今後の日程
- ③監査部から監査室の変更

JAの状況 令和5年12月末現在

正組合員数	23,694人	貸出金	932億1千万円
准組合員数	16,572人	農産物販売高	193億円
貯金	4,085億1千万円	購買品利用高	106億6千万円



4月~10月の営業時間のご案内

■一般業務 8:30~17:30(土日、祝日は休み)
 ■金融窓口業務 9:00~15:00(土日、祝日は休み)

■生産資材窓口

支所	平日	土曜日	日曜日・祝日
JAファーム今井		8:45~18:00	
あぐり資材センター和田		8:45~17:00	
あぐり資材センター山辺	8:45~17:00		8:45~12:00
あぐり資材センター寿	8:45~17:00	8:45~12:00(土曜日3~10月) 8:45~12:00(4、5月の日曜日・祝祭日は営業) (3、6、7、8、9、10月の日曜日・祝祭日は休業) ※土曜日が祝祭日の場合は営業	
あぐり資材センター筑北	8:45~17:00	8:45~12:00(4、9月は土曜日のみ・5月は土日祝祭日営業・6、7、8、10月は土日祝祭日休業)	
あぐり資材センター川手	8:45~17:00	8:45~12:00(4、6、7、8月は休業)	
山形	8:45~17:00	8:45~12:00(日曜日は休業)	
朝日	8:00~17:00	8:00~17:00(4月20日までの土曜日は8:00~12:00・日曜日は休業)	
波田	8:45~17:00	8:45~12:00(祝日は休業)	
塩尻	8:45~17:00	8:45~12:00(3月23日から)(7、8、10月の日曜日また、毎月祝祭日は休業)※5月の祝日は別途対応	

※上記以外(島内、島立、神林、笛賀、芳川、松本・女鳥羽地区)は平日のみ営業(8:45~17:00)

※5、8月の実地棚卸日は、全生産資材窓口が休みになります。また、営業時間が変更になる場合があります

■給油所・配送

給油所・配達基地名	平日・土曜日	日曜日	祝祭日
島内	セルフ	7:00~22:00	
松本臨空		7:00~21:00	
今井		7:00~20:00	
北小野		7:00~20:00	
笛賀	8:00~18:00		休業
波田		7:30~19:00	
麻績	7:00~19:00	8:00~17:00	
朝日	8:00~18:00	休業(祝日の火曜日は8:00~18:00)	
山辺・東部配達	8:30~17:30		休業
山形・中西部配達	7:30~18:30	7:30~13:00	7:30~17:00
聖南・川手筑北配達	8:00~18:00(木曜日定休・金曜日は19:00まで)	8:00~17:00	
片丘・塩尻配達	8:30~17:00	休業	9:00~13:00

※大型連休の営業日はその都度決定します。

■農機・工機・自動車センター

8:30~17:30(日曜、祝日は休み)

※繁忙期対応:5月初旬から5月中旬ごろと9月中旬から10月初旬ごろ、各支所(各地区)の実情に沿った期間を設定して対応いたします。繁忙期対応期間中は休まず営業いたします。

GW期間中の営業時間について

GW期間中は営業時間や定休日が変更となる場合があります。
詳しくは来月号の広報誌「夢あわせ」にてお知らせいたします。



JAファーム今井だより

日ごろからJAファーム今井をご愛顧いただきありがとうございます。春の到来とともに、JAファーム今井にも農作業用品、園芸用品、作業衣料ほか、この春おすすめの商品が満載です。スタッフ一同、ご来店を心よりお待ちしています。

セールのお知らせ

春の農作業応援セール!

3月15日(金)~3月18日(月)

春のお花、特選農業資材、園芸資材など春一番の価格でご奉仕!!

お問い合わせ JAファーム今井 ☎59-1088

3月の営業時間 8:45~17:00 定休日 3月~10月 無休

※棚卸日除く



山辺ワイナリーだより

春の訪れを感じる今日この頃、春といえば
ロゼワイン!

ロゼワインが春らしい華やかな気分を
演出してくれます。

2019
マスカットベーリーAロゼ
1,980円(税込)



お問い合わせ 山辺ワイナリー ☎32-3644

営業時間 8:30~17:00

※レストランマリアージュは10:00~、不定休

緊急連絡先

市外局番は全て0263となります

■自動車共済事故受付(24時間・365日)
☎ 0120-258931

■プロパンガス(24時間対応)
☎ 26-3015

■葬儀(24時間受付)
JA虹のホール 芳川:☎ 85-0022
岡田:☎ 45-0700
はた:☎ 92-3414
筑北:☎ 67-1155

塩尻地区葬祭直通携帯:090-4833-5040

■CDカード(キャッシュカード)
夜間・休日事故受付
☎ 0120-024040

■JAカード(クレジットカード)事故受付
☎ 0120-159674(24時間対応)

■ENEOSカード(クレジットカード)
紛失・盗難受付(24時間・365日)
TS3(トヨタファイナンス)
☎ 052-239-2811

NICOS(三菱UFJニコス株)
☎ 0120-159674

くらしの連絡先

灯油の定期配送

山辺スタンド東部配送センター ☎ 36-5206
山形スタンド中西部配送センター ☎ 98-2323
聖南スタンド川手筑北配送センター ☎ 66-3939
片丘スタンド塩尻配送センター ☎ 52-0346

料理の注文

支所営農生活課

■JAまごころ宅配の注文変更・休止など
生活購買センター
☎ 0120-157118

■塩尻支所くらしのセンター
(塩尻地区葬儀含む) ☎ 53-5350

■家電製品の注文・修理
LPガス住設課 ☎ 26-3015

CATV テレビ松本

毎日
放送中!! JAお知らせ番組(15分)
「JA松本ハイランド情報」
6:45、7:30、12:00、18:30、23:30
※変更となる場合があります

JAのホットな話題をお茶の間に!

JA企画番組「JAグリーンタイム」
毎月第一週(日曜を除き毎日放送・各15分)
※変更となる場合があります
9:30、13:30、18:30、22:30

*・KOME通信

令和4年産米の出庫状況
(令和5年2月20日現在)

集荷数量 199,058.5俵
出庫数量 44,919.5俵
出庫率 22.6%

J A カレンダー

3月17日~4月17日

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止・延期とさせていただく場合があります。

■くらしを応援! みんなの相談会

3	19日(火)	年金相談会(芳川支所、9:30~15:30)
	27日(水)	土地建物相談会(グリンパル東館1階、13:30~16:30、要予約)
4	4日(木)	年金相談会(明科支所、9:30~15:30)
	10日(水)	土地建物相談会(広丘支所、13:30~16:30、要予約)
	11日(木)	年金相談会(麻績支所、9:30~15:30)

お問い合わせ

土地建物相談会は資産相談課 ☎ 88-1314
土地建物相談会 塩尻地区の方は広丘支所駐在 ☎ 53-4781
年金・相続相談は総合相談センターライフサポートプラザ ☎ 46-1562
年金相談会は各支所金融共済課(年金相談会へ出席される場合は事前にご予約ください)

■お気軽にお越しください! JAおすすめイベント

3 15日(金) 春の農作業応援セール! JAファーム今井(~18日(月)まで)

■組合員組織・生産部会などの予定

3	18日(月)	青年部第33回通常総会
	19日(火)	りんご部会通常総会 新鮮市場ききよう直売部会通常総会
	21日(木)	ライスセンター連絡橋議会総会
	22日(金)	ファーマーズガーデンやまがた直売部会通常総会 夢あわせの会 第24回通常総会
	26日(火)	ファーマーズガーデンあかしな直売部会通常総会
	27日(水)	ファーマーズガーデンうちだ直売部会通常総会
	28日(木)	畜産4部会総会 畑の彩り館きろろ直売部会通常総会
	4 1日(月)	水稻採種部会通常総会

ペット供養祭開催

3月16日(土)

会場 JA虹のホール芳川 受付 9:30~10:30

法要 11:00~ 供養料 1,000円

お問い合わせ JAグループ(株)長野エーコープサプライ

JA虹のペットセレモニー ☎ 0120-200-695

(営業時間9:00~16:00)



当店はペットの供養品なども販売しております。詳しくはQRコードを参照ください。

旬・感 クッキング



パセリが主役のチヂミ

材料(2人分)

パセリ(葉の部分) — 3房
干しエビ —— 10g
ごま油 —— 大さじ2

A 小麦粉 —— 70g
片栗粉 —— 30g
たまご —— 1個
塩 —— ひとつまみ
水 —— 100ml

タレ
砂糖 —— 小さじ1
しょうゆ —— 大さじ2
酢 —— 大さじ1
白ごま —— 小さじ1
ラー油 —— 適量

つくり方

- ①パセリを粗みじん切りにする。
- ②Aの材料を混ぜあわせる。
- ③②を大さじ1くらい別にとておき、パセリ・干しエビとさっと混ぜあわせる。
- ④フライパンに、ごま油大さじ1を入れて中火で1分ほど熱し、③の生地を流し入れる。
- ⑤中強火で4分ほどへらで押さえつけながら焼く。
- ⑥底面にこんがり焼き色がついたら裏返し、残していた生地を平らになるように塗る。
- ⑦ごま油大さじ1をまわりから流し入れ、3分ほど両面をパリッと焼いたら完成。

今月の
レシピ提案者



つくり方動画



パセリの主な栄養素と効果

カロテン、ビタミンE、ビタミンK、葉酸、ビタミンC、カリウム、カルシウム、鉄などが豊富。食物繊維も多く含んでいる。また、パセリの独特の香りはアピオールという精油成分で、食欲増進や疲労回復、口臭予防などに効果がある。



入山辺・原 飯ヶ浜 溫美さん

いつも脇役になりがちなパセリが主役になります。パセリをたくさん消費でき、冷蔵庫にあるもので手軽につくれるレシピですので、もう一品おかずがほしいときに大活躍します。干しエビのかわりにこおなごやらす干しなど、ほかに家にあるもので代用してもおいしいですよ。

 松本ハイランド農業協同組合

〒390-8555 長野県松本市南松本1-2-16 TEL.0263-26-1400 FAX.0263-27-6621
<https://www.ja-m.iijan.or.jp/> kouhou@mhl.nnn-j.a.or.jp

国産農産物を大切に! スマートフォンで
アクセス

